

様式3 平成27年度 学校関係者評価結果

薩摩川内市立陽成小学校

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)				
			評定(数値平均)			評定(数値平均)				
			対策・改善点			主な意見				
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	段階	人数	平均	毎月、学校便りを作成し校区の全戸に配布して伝えている。 また、総会や評議員会、地域の方々の会話や子どもたちの姿をからも伝わっていると思う。	段階	人数	平均	・毎月の学校便りにて校長の思いが伝わっている。
			A	2	3.3		A	3		
			B	4			B	10		
			C	0			C			
			D	0			D			
2	(1)	望ましい子どもの姿(学力・体力・知力)に向かって数値的目標を設定し努力している。	段階	人数	平均	徳の領域は数値化しにくいのが、子どもの姿の変容で確認するようにしている。 常に子供たち一人ひとりのの実態を把握し、それを指導に生かしながら取り組んでいる。	段階	人数	平均	・少人数のため、全体的な数値目標は困難な面もあると思われる。個人的な目標をしっかりとさせることも大切。 ・少人数の指導では、個々の目標設定が工夫され、一人一人が真剣に学習していました。指導も丁寧でした。
			A	1	3.2		A			
			B	5			B	13		
			C	0			C			
			D	0			D			
3	(2)	子どもたちは、楽しそうに生き生きと学校生活をおくっている。	段階	人数	平均	毎月のアンケートで全ての子どもが楽しいと答えている。 毎日楽しく登校し、様々な行事を経験しながらたくましく成長している。	段階	人数	平均	・少人数だからこそ、学年が違っても協力し合う力が育つと思った。 ・少人数の指導では、個々の目標設定が工夫され、一人一人が真剣に学習していた。指導も丁寧だった。 ・楽しそうに授業をうけているのは分かったが、3・4年生で3年の子が1人で授業をしている。一生懸命さは分かるが、違った目線で見れば、かわいそうに見れた。やはり、多くの友達と学校生活を送れたらと思う。 ・授業も楽しそうに受けている。 ・少人数(複式学級)のためもあるかと思うが、児童が仲良く楽しそうに生活している。 ・Aでなく、AAAで評価したいです。
			A	5	3.8		A	10		
			B	1			B	3		
			C	0			C			
			D	0			D			
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階	人数	平均	毎月調査と心の教育推進委員会を行い、子どもの状況を全職員で確認し合っている。 いじめや不登校に関しては今のところ心配はないが、常に子供たちの観察や職員間の情報交換をして、このまま不登校0を心がけている。	段階	人数	平均	・児童一人一人に職員の目が届いている。
			A	3	3.5		A	6		
			B	3			B	7		
			C	0			C			
			D	0			D			
5	(3)	子どもたちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意をはらっている。	段階	人数	平均	危険箇所について、市・警察署と現場を確認し指導に生かしている。学校長が毎朝、正門前であいさつと交通指導、子供たちの状況確認をしている。 毎学期、危険予知訓練を行っている。	段階	人数	平均	・登下校時はもちろん、プールや体育館とへの移動等よく指導されている。 ・「猿に注意を」の掲示に地域性を感じました。これも具体的な指導です。 ・校長先生の毎朝、立礼が徹底されていた。
			A	3	3.3		A	7		
			B	2			B	5		
			C	1			C	1		
			D	0			D			
6	(4)	教職員は、子どもや保護者、地域との望ましい関係を築いている。	段階	人数	平均	多くの職員が地域行事に積極的に参加する等交流に努め、地域の方も喜んでいる。 保護者の諸行事への出席率も高い。 様々な機会に子どもたちのがんばりを伝えるよう努めている。	段階	人数	平均	・校庭や家庭科室に地域の人の姿が見られ、普段からコミュニケーションをとっていて、良いことだと思う。 ・先生方の地域行事への積極的な参加がある。 ・機会ある毎に交流ができていますが、さらなる交流が出来ればなと、個人的に思っているところです。
			A	2	3.3		A	3		
			B	4			B	10		
			C	0			C			
			D	0			D			
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑にかこまれている。	段階	人数	平均	みどりの日の設定や全校児童・職員での校庭美化作業に取り組んでいる。 職員作業を全職員で実施し、改善に取り組んでいる。縦割り集団による清掃活動で上級生が下級生を指導している。	段階	人数	平均	・季節の花がいつも咲いている。学校が明るく輝くことでありがたいことと思います。 ・玄関の写真パネルは大きくて見やすいものでした。教室・廊下の作品・情報の掲示も整然としていました。 ・敷地面積が広く、緑化や清掃も大変そうだが、きれいにされていた。
			A	1	3.2		A	2		
			B	5			B	10		
			C	0			C	1		
			D	0			D			
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	段階	人数	平均	毎月全職員がローテーションを組んで点検を行い、それを市教委へ報告し、自分たちでできる軽微なものについては職員作業で改善を行い、できないものは市教委に依頼している。	段階	人数	平均	・施設が古い事もあるが、いろんな物を貼ってあり、雑然としているように感じる。 ・遊具の点検は毎月確実に実施された。
			A	5	3.8		A	6		
			B	1			B	6		
			C	0			C	1		
			D	0			D			
9	(7)	子どもたちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階	人数	平均	少人数で個人が特定のされる為、地域等への公表は難しい面がある。保護者へは個人の学力・体力について対策も合わせて、PTAや個人面談、連絡帳や学級通信で伝えている。	段階	人数	平均	・長年取り組んでいる全校一輪車は子供達に自信と喜びをもたせるものです。今後続けてほしい。
			A	3	3.3		A	4		
			B	2			B	9		
			C	1			C			
			D	0			D			
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階	人数	平均	時間を調整しながら、よく協力・支援してくれている。 行事等へもほとんどの保護者が忙しい中、都合を付けて協力して下さるのでありがたい。	段階	人数	平均	・保護者はもちろん、地域一体が協力する姿が見られる。 ・地域に密着した学校の姿だと思います。郷土芸能などを通した双方向の連携を大事にしてほしいです。 ・保護者の数も少ないが、全員参加で頑張っている。
			A	6	4.0		A	8		
			B	0			B	5		
			C	0			C			
			D	0			D			
11	(6)	小中一貫教育は、積極的に実践されている。	段階	人数	平均	児童は直接会っての交流活動とテレビ会議システムを利用した交流を行っている。 全体研修等で長い時間をかけて打合せ等がなされ、各部を中心に研究活動等が推進されている。	段階	人数	平均	・中学校との直接交流は、距離的・時間的に困難な面もあるが、積極的な取り組みを期待したい。 ・平成校区の4校の小学校の交流ができています。
			A	2	3.2		A	1		
			B	3			B	12		
			C	1			C			

			D	0	平均		D		平均	
			段階	人数			段階	人数		
12	(6)	薩摩川内元気塾は、子どもたちに夢や元気を与えてくれている。	A	5	3.8	人材・内容の選定には苦慮しているが、子供たちはもちろん保護者や地域の方も楽しめるものと考えて企画している。	A	8	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校との直接交流は、距離的・時間的に困難な面もあるが、積極的な取り組みを期待したい。 ・保護者や地域と一緒に子供達に夢を与え、生き方を考える活動になっている。 ・学校便りで元気塾の様子が分かる。
			B	1			B	5		
			C	0			C			
			D	0			D			
13	(6)	英語教育の推進について、小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	A	2	3.3	ALT、GTとも協力しながら、英語に親しみコミュニケーション能力を育成するための取組を進めている。	A		3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・GT・ALTを入れた授業で楽しそうに受けている。
			B	4			B	13		
			C	0			C			
			D	0			D			

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校教職員の評価を平均（小数第1位まで）

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校関係者評価委員の評価を平均（小数第1位まで）

＜学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策＞

- ・ 望ましい子どもの姿の評価については、少人数なので個々の数値目標を設定し、学力・体力の向上に努める。
- ・ 学年一人の授業では、学級での交流授業を行い、意見発表や意見交換の場を設定する。また、全学級でテレビ会議システムを活用し、他校の児童との交流を行う。
- ・ 整理整頓は教室を中心に行い、掲示物等は来年度も学習の成果が分かるように工夫していく。清掃活動は、少ない人数ではあるが年間を通して計画的に取り組む。
- ・ 安全点検を確実に実施し、市教育委員会と連携をとりながら安全管理に努める。
- ・ 地域との連携では、地域行事での連携はもちろん、放課後こども教室でもさらなる連携を図りたい。